アルカスSASEBOジュニアオーケストラ通信　vol.16

霧島国際音楽祭提携公演、2泊3日の合宿、九十九島音楽祭…。夏にさまざまな経験を積みひとまわりもふたまわりも大きくなった団員たち。秋からは3月6日（日）開催の「アルカスドリームオーケストラ」（詳細は6〜7ページ）に向けて、新しい曲に取り組んでいます。同公演では、新日本フィルハーモニー交響楽団との共演で『マイスタージンガー』と『西海讃歌』を演奏します。今回はその意気込みをセクションリーダーの浦中姫花さんと陳裕佳さんのふたりに聞きました！

金管楽器セクションリーダー
浦中 姫花（トランペット）

こんにちは！私たちは今、3月6日（日）に行われる「アルカスドリームオーケストラ」のコンサートに向けて、パート練習や分奏、合奏に取り組んでいます。このコンサートでは新日本フィルのみなさんと一緒に演奏をします。本番まであと2ヶ月ちょっとしか時間がありませんが、ステージの上で楽しんで演奏することができるように団員みんなで練習を重ねています。ぜひ、多くの方に観に来ていただいて、ジュニアオケの音楽を聴いてもらえたら嬉しいです。

弦楽器セクションリーダー
陳 裕佳（ヴァイオリン）

3月にアルカスSASEBOで開催される「ドリームオーケストラ」。私たち、ジュニアオーケストラはそのステージに向けて日々、練習に励んでいます。普段からご指導してくださっている新日本フィルの方々と共演できることは本当に嬉しいです。夏の合宿や新日本フィルの方のレッスンなどを経て一段と成長したジュニアオケの姿を見ていただきたいです。たくさんの方に素敵な音楽を届けられるよう、団員一同がんばりますので応援よろしくお願いします！

アルカスSASEBOでは、ジュニアオーケストラをご支援いただくスポンサー制度を設けております。詳しくはお問い合わせください。

私達は、アルカスSASEBOジュニアオーケストラを応援しています。

社会医療法人財団白十字会　税理士法人 村田経理事務所
和信産業株式会社　親和銀行　THE IMPORT
佐世保南ロータリークラブ　三精テクノロジーズ株式会社　させぼ夢大学

文化庁 平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
共催：佐世保市

アルカスSASEBOメンバーズ アルカスクラブ会員募集！！

ホワイト	オレンジ	ゴールド	法　人
入会金／無料 年会費／500円	入会金／500円　年会費／3,000円	年会費／3,000円	入会金／無料 年会費／10,000円
❶チケット5%OFF ❷割引購入枚数 2枚 ❸会員先行販売（窓口のみ） 一般発売日から電話予約可能	❶チケット10%OFF ❷割引購入枚数 2枚 ❸会員先行販売（窓口・電話予約） ❹情報誌「コンパス」年4回送付	❶チケット10%OFF ❷割引購入枚数 4枚 ❸会員先行販売（窓口・電話予約） ❹チケット郵送無料 ❺情報誌「コンパス」年4回送付	❶チケット5%OFF ❷割引購入枚数 無制限 ❸会員先行販売（窓口・電話予約） ❹情報誌「コンパス」年4回送付

ゴールド会員はオレンジ会員を継続すると4年目から自動的に切り替わります。

※チケットの割引きサービス及び先行発売・予約はアルカスSASEBOが指定する催し（公演）が対象となります。　※催し（公演）によってはチケットの発売枚数に制限がある場合もありますので、予めご了承ください。

- トク 会員先行販売 ― 一般発売よりも早く購入できます。
- トク チケット割引 5%〜10%OFF
- トク 会員優待 会員限定 企画
- トク 希望者全員にFAX・メールで新着情報のご提供
- トク アルカスクラブ会員証を提示すると… 協力店での優待サービス！

アルカスクラブ協力店は、飲食店28ヶ所、宿泊17ヶ所、買い物・レジャー16ヶ所ございます。詳しくはホームページをご覧ください。

アルカスSASEBOの最新情報を 無料でGET!

アルカスSASEBO メール会員
チケットの最新販売情報が発売日前に届きます！
登録サイトはこちらのURLからどうぞ。
http://www.arkas.or.jp/magazine/full.php
ケータイ・スマホでQRコードを読み取ると登録サイトにジャンプできます。

FacebookアルカスSASEBO公式ページにぜひ「いいね！」を！
FacebookのアルカスSASEBO公式ページでも、チケット発売情報はもちろん、最新の公演・イベント情報をお届け。そのほか、ジュニアオーケストラの様子やスタッフのちょっとしたウラ話なども公開しています。ぜひ、いいね！でアルカスSASEBOを応援してくださいね♪

公益財団法人 佐世保地域文化事業財団　〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3　TEL 0956-42-1111　FAX 0956-24-0051
[営業時間]午前10時〜午後6時30分（施設申し込み、チケット販売・予約、アルカスクラブ受付）※第2・4水曜日、年末年始（12月29日〜1月3日）は休館となります。

- JR　福岡←（約110分）→佐世保駅　長崎←（約90分）→佐世保駅　※佐世保駅から徒歩約3分
- バス　福岡←（約120分）→佐世保　長崎←（約90分）→佐世保
- 車　西九州自動車道　佐世保みなとI.Cから約5分　佐世保中央I.Cから約5分

Cafe & Pancake
失恋休暇

open 9:00〜18:00　第2・4水曜日店休

私達は、アルカスSASEBOの文化事業への協賛を通して地域文化の振興を支援するオフィシャルパートナーです。
Japanet

平成28年1月1日発行　[編集・発行] 公益財団法人 佐世保地域文化事業財団

アルカスSASEBO COMPASS

［アルカスSASEBO 情報誌：コンパス］

冬 2016 1→3

舞台写真：©三浦興一　題字・画：千住博

Compass Essay コンパスエッセイ　第55回 お正月

もういくつねると　お正月
お正月には　凧あげて
こまをまわして　あそびましょう
はやく来い来い　お正月

昔のお正月はたしかにこうだった。わたしたちは歌の通り、凧揚げしたり、独楽を回したりして遊んだ。この唱歌ができたのは明治34年だから、わたしの知る限り、それから60年余りは、日本のお正月は変わりなかったということだ。

たとえば昭和20年代までの小学生の雑誌の1月号の付録は、双六だの福笑いだのカルタだので、わたしたちは喜んで、それに熱中したものだ。

そのうち気がつけば、お正月から凧も独楽も消えていた。お正月は、“お正月を写そう♪”という鳴り物入りで、テレビの樹木希林の笑顔(?)とともにやってくるようになる。

今のお正月のお囃子は何だろう。どうやらお節料理の宣伝が、お正月の先導をつとめている節がある。

お重に詰め込まれた料理を見ていると、なかみはどれも同じようなもの。お正月には、私たち日本人は北から南まで皆一斉に同じものを食べているんじゃないか？　一億総活躍時代だそうだから、同じものを食べて当然というのかもしれないが、なにかあまりに味気ないよね。

わたしは小値賀出身で、わが家のお節料理はおこわとノーリャの味噌汁だった。おこわは、蒸したもち米を一口大にまるく握ったもの。ノーリャの味噌汁は、具はサトイモとかいろんな野菜が入っていて、特別なのはたしかナマコが入っていた。

元旦は暗いうちから正装して(祖父は羽織袴をつけていた)、神棚と仏壇に参り、そのあと銘々膳に一家で正座してお節をとった。おこわは前日に握ったもので、冷たかったがさほど固くはなかった。黒椀にいくつか入っていて、一つ食べたらお代わりといってつぎ足した。そのほかには、するめ・こぶ、黒豆、カズノコがあったかな。

昭和32年、祖父が死んで母とわたしは佐世保に出てきた。佐世保では、母はノーリャの味噌汁を作るのをやめた。いらいわが家のお節は、普通の雑煮になった。

小西宗十(エッセイスト)

プロフィール

小西 宗十(こにしそうじゅう)

1942年 長崎県北松浦郡小値賀町に生まれる。
中学・高校を佐世保で過ごし、1967年東大仏文科卒業。
21年間、講談社出版研究所に勤務し編集に従事。
1988年佐世保に帰郷。

contents

コンパスエッセイ　小西宗十 …… 2
オペラ夕鶴トピックス special 記者発表レポート …… 3〜5
アルカス×新日本フィル 豊嶋泰嗣スペシャルインタビュー …… 6・7
最新LINE UP & Information　1月→3月 …… 8
2016年度 LINE UP 速報！　4月→7月 …… 9
新春を感じる“KOTO”の世界へようこそ …… 10
連載⑳ 私のお気に入りTOWN　松川到子 …… 11
アルカスクラブインフォメーション …… 11
アルカスSASEBOジュニアオーケストラ通信 vol.16　12

オペラ 夕鶴

トピックス Special

いつとも知れない、どことも知れない雪の中の村での物語。
つうと与ひょうは恋に落ちる。
欲深い男たちにそそのかされ、欲に取り付かれていく与ひょう。
与ひょうへの愛に、自分を犠牲にするつう。
純愛の尊さを描く、美しくも哀しい物語…。

民話「鶴女房」を題材にした木下順二の戯曲を、團伊玖磨が作曲したオペラ「夕鶴」。

今の時代に大切な普遍的なメッセージを時空を越えて届けてくれる。
そんなオペラ「夕鶴」の魅力とは——。

舞台写真：©三浦興一　タイトル題字：千住博

「夕鶴」記者発表レポート

2014年、西海讃歌の作曲家・團伊玖磨の代表作オペラ「夕鶴」が新演出で上演されました。豪華キャスト・スタッフ陣が日本の美の神髄を余すところなく表現した舞台は大きな感動を呼びました。それから2年。待望の再演を前に、演出・市川右近さん、衣裳・森英恵さん、つう役・佐藤しのぶさん、音楽監督・指揮の現田茂夫さんが出席した記者発表をレポートします。

時代も国境も越える普遍性 團伊玖磨が『夕鶴』に求めたもの

市川： 歌舞伎の市川右近でございます。演出の大任のお話を頂きましたのは2012年の春。それまでにない夕鶴を作るということで、本当に身の奮う想いでした。それからあっという間に時間が過ぎ、2014年の公演はスタッフ・キャストの皆様に支えられて「なんとか間に合った」というのが率直な感想でした。

演出にあたり、團先生の求める『夕鶴』を自分なりに考えました。その中で注目したのは『いつとも知れない、どことも知れない雪の中の村』という卜書き。作者の木下先生から「一言一句変えてはならない」と言われたにも関わらず、この一文を付け足したところに、時代を越え、国境を越えての普遍的な平和という團先生の想いがあるのではないかと考え、作品をまとめあげました。

森： 衣裳の担当を致しました森でございます。この夕鶴は本当にメイドインジャパンで作りました。長年、衣装を担当させていただいている佐藤しのぶさんが主役ということで、すごく幸せな仕事でした。再演ではますます磨きをかけて皆様に見ていただきたいと思います。

市川： 過去の夕鶴を拝見しますと、素朴で質素というつうの在り方なんですけれども、森先生はつうにドレスを着せた。つうが着物を脱いだ、これは本当にすごいことで、新生『夕鶴』を一目で表現する素晴らしいご提案でした。その他にも、日本の昔話を思わせる具体的なもの、例えば、鍋や釜、囲炉裏、そういったものを舞台上から一切排除した。最終的に出てくる小道具は、つうが織った織物だけ。いろんなものを切り捨ててそこに集約しようと決めました。本当に世界で通用する舞台になったと思います。

つう役は團先生への恩返し 長年の『夕鶴』通も涙した

佐藤： つう役の佐藤しのぶです。実は、團先生がご存命の時から「(夕鶴を)歌う気になったかね?」と言われていたんですが、「私にはできません」と逃げ回っていました。先生がお亡くなりになって、いつかつうを演じて恩返ししたいと思いながら勉強している中で、今回のお話を頂き、本当に嬉しかったです。

この新生『夕鶴』は、まさにドリームチームが結集して作られました。初演には團先生とご縁のあるお客様も多くいらっしゃってくださり、皆さん新しい『夕鶴』に驚いて、感動されていました。そんな方々から終演後の楽屋で頂いた「ありがとう」の言葉は、團先生が仰っているようで、ほっとしました。

初演は2014年ですが、観ることができなかった方が続出して今回の再演となりました。オペラ界での再演はなかなかないことなので、本当にありがたいことだと思っていますし、身を引き締めて本番に臨もうと思っています。

現田： 音楽監督・指揮の現田です。僕もたくさん『夕鶴』には関わってきたんですけれど、右近さんのプラン、千住さんの舞台、森先生の衣裳…どれを見ても聞いても自分の知っている『夕鶴』とは違いすぎてピンとこなかったんですよね(笑)。本当にお互い手探りで作り上げましたが、自分たちの中に染みついた『夕鶴』の概念を越えたところに本当に表現したかったことがありました。

それから右近さんがこだわった舞台装置。円形で傾いていてグルグル回るんです。僕も立ってみたんですが、自分の位置がわからなくなるので非常に怖い。役者はそこを動きながら歌っているんですけど指揮者を見失うなんてことが何回かありましたね(笑)。でも、それくらい新しい夕鶴の世界が表現された舞台でした。

今の時代だからこそ観てほしい 魂の美しさ伝える新生『夕鶴』

佐藤： 先ほど右近さんがおっしゃいましたけど、私たち、本当に苦しみながら、この作品を作り上げましたよね(全員笑いながらうなずく)。このお話はどれだけ時代が変わっても人間が失ってはいけないもの、魂の美しさを伝えているんです。だからこそ、「音楽が伝えたい普遍的なものを、象徴的に今回作り上げたい!」という想いで、話し合いを重ねて、稽古を重ねて、具現化するためにそれはそれは時間とエネルギーを使いました。こんな『夕鶴』はない。だからこそ、多くの方に観ていただきたいんです。

市川： つうの髪型もギリギリまで決まらなかったですからね(笑)。しのぶさんが仰るように、皆で協力して作り上げました。そういう意味ではチームというより戦友という感じですね。新生『夕鶴』は、これから熟していく中で大きな変更はあるかもしれませんが、まだご覧いただいていないお客様もたくさんいらっしゃるとのことでしたので、再演は初演と同じように上演したいと考えています。

カラフルな衣裳の童たち。アルカスSASEBOでは地元児童合唱の有志が出演します。

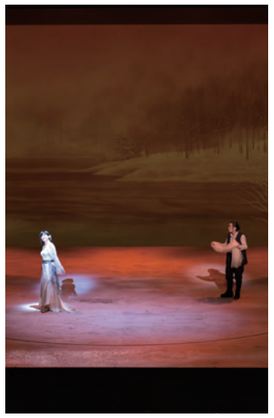
現田： この作品には、各地方の子どもたちが童役で舞台に登場します。その子どもたちの身に纏う衣裳が妖精や天使のように見えたのが不思議でした。

森： 子どもたちは公演場所によって代わるので、ガウンのようなカラフルな衣裳にしました。常々、洋服で純粋な日本を表現したいと思っていましたので、楽しみながら作成しました。この作品は、ぜひ海外でもやってほしい。地球規模で受け入れてもらえる舞台だと思います。

現田： 各地の公演で、本当に子どもは天才だなと感じました。夕鶴は子どもたちの歌声で始まるのですが、千住さんの舞台芸術と相まって自然とその世界に入り込むことができます。指揮台に乗っていてもそう感じるくらいですから、客席の皆さんはなおさらだと思います。再演でも各地方の子どもたちの歌声がホールに響くと思いますが、どんな風になるのか今から楽しみにしていただければ嬉しいです。

指揮・現田さんも驚いた歌舞伎と日本画のコラボレーションで生まれた舞台。

ドレスや洋服の登場人物たちは
まさに新生『夕鶴』の象徴です。



最先端の技術を駆使して
日本の美を表現しています。

アルカスSASEBO 開館15周年記念
15TH ANNIVERSARY ARKAS SASEBO

團 伊玖磨
オペラ「夕鶴」〈新演出〉

〈原作・脚本〉木下順二　〈音楽〉團 伊玖磨

2月21日(日) 開場14:00／開演15:00 ■大ホール

【全席指定】SS席／10,000円　S席／8,000円
A席／6,000円　B席／4,000円
C席／2,000円　※学生各席半額

〈演出〉市川右近

〈美術〉千住 博

〈照明〉成瀬一裕

〈衣装〉森 英恵

〈ソプラノ〉佐藤しのぶ(つう役)

〈音楽監督・指揮〉現田茂夫

〈出演〉倉石 真(与ひょう役)ほか
〈演奏〉九州交響楽団(管弦楽)

チケット好評発売中

文化庁 平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

託児サービス

アルカスSASEBO開館15周年記念

アルカス×新日本フィル

豊嶋泰嗣 スペシャルインタビュー

平成23年度より地域拠点契約を結び、年1回のオーケストラ公演をはじめとするさまざまなコンサートのほか、ジュニアオーケストラへの指導などで佐世保にクラシックの魅力を届けてくれている「新日本フィルハーモニー交響楽団」。アルカスSASEBO開館15周年にふさわしく、前号に引き続き同楽団のソロ・コンサートマスターでヴァイオリニストの豊嶋泰嗣さんへのインタビューをお届けします。

日本初の欧米式スタイルの楽団で感じた「まち」と「オーケストラ」の関係性

新日本フィルとの拠点契約より遡ること約10年前、開館当初からアルカスSASEBOに関わっている豊嶋さん。前号ではアルカスSASEBOの魅力を「室内楽にもオーケストラにもちょうどいいキャパシティのホールを両方持っていること」と話してくださいました。

今号では、1997年から東京都墨田区とフランチャイズ契約を結び、すみだトリフォニーホールを本拠地に活動している新日本フィルでの経験を通じて感じる『まちとオーケストラ』という側面からお話を伺っていきたいと思います。

「新日本フィルはトリフォニーホールで練習を行い、作り上げた音楽を同じステージで観客に披露しています。全国いろんなホールで毎日のように演奏会がありますが、ちょっと意味合いが違うんですよね。プレーヤーはそのハコ（トリフォニーホール）に住まわせて頂いているというような感覚になりますし、日頃からホールにメンバーがいるのが当たり前なので地域の方にとっても『今、音を作っているんだろうな』とイメージしやすい。ですから、演奏会も他にはない独特なものができあがっていきますし、お客様も地元のスポーツチームのファンになるように『我がまちのオーケストラ』として応援してくださっているんだと思います」

日本で初めて“ホールにオーケストラが入る”という欧米式のスタイルを取り入れた新日本フィル。それから20年近くの時間が流れる中で、1つのきっかけになり、現在は多くの楽団がその方針を取り入れています。そういうオーケストラが佐世保をもう1つの拠点としたこの5年間はとても有意義なものだったのではないでしょうか。

セミナー、キラッ都、ジュニアオケ… 地方の若い演奏家たちに伝えたいこと

開館2年目の平成14年、中学生～30歳までの地元演奏家を対象に開講した「第1回アルカスSASEBOヴァイオリン・ヴィオラセミナー」。豊嶋さんがその講師を務めたのを皮切りに、アルカスSASEBOはコンサートでの共演などを通じて佐世保をはじめとする地域の若い演奏家たちがヴァイオリニスト・豊嶋泰嗣に接する機会を設けました。

「私は全国で演奏を行っていますが、指導や演奏など昔からアルカスにはたくさんのご縁を頂きました。その中で多くの佐世保の演奏家と出会って、成長を見て…。だから、第2の故郷というわけではないですが、佐世保に来ると不思議とホッとした気持ちになりますね」

そして、平成24年4月に設立した「アルカスSASEBOジュニアオーケストラ」ではミュージックアドヴァイザーとして立ち上げから携わった豊嶋さん。今年（平成28年）4月で5年目を迎えるジュニアオケですが、毎年、豊嶋さんが定期演奏会に向けて熱のこもった指導をする姿は、団員たちに音楽と向き合い学ぶ姿勢を伝えています。

「これは子どもだけではなく、私たち大人にも言えることですが、日頃から真摯に取り組むことは本当に大切なこと。ジュニアオケの子どもたちは、新日本フィルだけでなく、アルカスで演奏会を行ったプロに教えてもらったり、同じステージで演奏したりと素晴らしい機会があります。それを当たり前にしないで、常に何かしら感じとって欲しいと思っています」

まさに開館15周年にふさわしい！ フィナーレを飾る3本のコンサート

アルカスSASEBOの開館15周年を締めくくるこの冬、新日本フィル関連のコンサートが3本開催されます（詳細は下記参照）。佐世保の演奏家と豊嶋さんが共演する「アルカス“キラッ都”させぼコンサート」、佐世保を愛してやまない新日本フィルのチェロ奏者・弘田徹さんがチェロの魅力をお届けする「ランチタイムコンサートX」、そして、秋山和慶さんを指揮に迎えて新日本フィルメンバーが贈る「アルカスドリームオーケストラ」です。

「“キラッ都”には、過去にアルカスのヴァイオリンセミナーを受講した人たちも多くステージに乗ります。彼らの日頃の練習の成果を聞く大変良い機会ですし、上達していればもちろん嬉しい。日々の活動を聞かせてもらえるのもすごく楽しみです」

また、開館15周年のフィナーレを飾る「アルカスドリームオーケストラ」の指揮・秋山さんとの関係も教えてくださいました。

「実は、指揮の秋山先生は学生時代の恩師なんです。桐朋学園のオケの地方公演で旅行したり、合宿で寝食をともにしたり…。音楽以外のこともたくさん教えていただいて、自分にとっては先生であり大先輩という存在。さまざまな楽団の指揮者や芸術監督を歴任されていらっしゃる方なので、新日本フィルでご一緒できるようになったのはごく最近なんですが、素晴らしい演奏会になると思います」

そんな秋山さんの指揮のもと、「ドリームオーケストラ」では新日本フィルによる『スラブ舞曲』『運命』の演奏をお届け。また、豊嶋さんをはじめ新日本フィルメンバーが指導に関わっているアルカスSASEBOジュニアオーケストラと『マイスタージンガー』で初共演。締めくくりは新日本フィル、ジュニアオケ、そしてオリジナル市民合唱団「アルカスSASEBO開館15周年記念合唱団」の3団体による『西海讃歌』が披露されます。15周年のフィナーレを飾るコンサートにぜひご来場ください！

豊嶋泰嗣（とよしま やすし）／新日本フィル ソロ・コンサートマスター、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団コンサートマスター、九州交響楽団 桂冠コンサートマスター。91年村松賞、第1回出光音楽賞、92年芸術選奨文部大臣新人賞受賞。京都市立芸術大学准教授、桐朋学園大学および大学院講師。1719年製 アントニオ・ストラディバリウスを使用。アルカスSASEBOには室内楽企画のプロデュースやジュニアオーケストラのミュージックアドヴァイザーなどとして関わりが深い。

新日本フィル関連の今後のコンサート

豊嶋泰嗣が贈る、アルカスSASEBOならではのストリングスニューイヤー！

アルカス“キラッ都”させぼコンサート ～豊嶋泰嗣とともに～

1月17日(日) 開場13:30／開演14:00 ■中ホール

中ホール学生ワンコイン ¥500

【全席指定】一般／2,500円　25才以下／1,000円

〈出演〉豊嶋泰嗣（ヴァイオリン）、アルカス“キラッ都”オーケストラ

〈予定曲目〉
2つのヴァイオリンのための協奏曲 ニ短調 BWV.1043（バッハ）
弦楽セレナード ハ長調 作品48（チャイコフスキー）ほか

文化庁 平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

チケット好評発売中

低音弦楽器・チェロの魅力にふれてみませんか？

ランチタイムコンサートX ～新日本フィル・メンバーとともに～

2月29日(月)

開場11:00／開演11:30（終演予定12:30）

■中ホール　※5才から入場いただけます。

【全席自由】一般／700円　ペア券／1,000円
アルカスクラブ会員／500円

〈出演〉弘田徹（新日本フィル・チェロ奏者）
下田直子、田辺清士、田村朋弘（チェロ）

NBC Classic

文化庁 平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

チケット好評発売中

新日本フィルが贈る、佐世保だけの夢のステージ

アルカスSASEBO 開館15周年記念 15TH ANNIVERSARY ARKAS SASEBO

アルカスドリームオーケストラ 新日本フィル×ジュニアオーケストラ

幕開けはマイスタージンガーをジュニアオーケストラとの共演で。そして、新日本フィルによる贅沢な「スラブ舞曲」と「運命」。ラストは市民合唱も加わり佐世保の宝「西海讃歌」をお届けします。

3月6日(日) 開場13:30／開演14:00 ■大ホール
【全席指定】S席／5,000円　A席／4,000円　学生各席／1,000円

〈出演〉秋山和慶（指揮）、新日本フィルハーモニー交響楽団（管弦楽）、豊嶋泰嗣（コンサートマスター）、
アルカスSASEBOジュニアオーケストラ（管弦楽）◆、アルカスSASEBO開館15周年記念合唱団（合唱）★

〈予定曲目〉「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より前奏曲（ワーグナー）◆
スラブ舞曲集より 変イ長調 Op.72-8　ホ短調 Op.72-2　ハ長調 Op.46-1（ドヴォルジャーク）
交響曲第5番 ハ短調「運命」（ベートーヴェン）、西海讃歌（作詞：藤浦洸　作曲：團伊玖磨）◆★

親子ペア

文化庁 平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

チケット好評発売中

最新 LINE UP & Information | 2016.1月→3月

新春"KOTO"はじめ ～箏デュオの響き～ Dual KOTO×KOTO

1月11日(月・祝) 開演14:00 ■中ホール

※詳しい公演情報は10ページをご覧ください。

チケット好評発売中

アルカス"キラッ都"させぼコンサート ～豊嶋泰嗣とともに～

1月17日(日) 開演14:00 ■中ホール

※詳しい公演情報は6・7ページをご覧ください。

チケット好評発売中

アルカスSASEBO提携演劇公演 岸田國士「葉桜」祭

1月23日(土) 17:00▲／18:00■／19:00★

24日(日) 11:00★／12:00▲／13:00■

結婚を前に揺れる母と娘の二人芝居を、佐世保の楽園天国とヤングアクターズが、福岡から14+をゲストに迎えて競演します。

■大ホール 特設劇場

【日時指定・自由席】

1作品券／800円　3作品券／2000円

※アルカスクラブ会員割引はありません。

▲ヤングアクターズ
■劇団楽園天国　★14+

主催：劇団楽園天国、ヤングアクターズ
ゲスト：14+ FOURTEEN PLUS（福岡）

チケット好評発売中

アルカス新春寄席 1月24日(日)

開演14:00 ■イベントホール

※詳しい公演情報は10ページをご覧ください。

チケット好評発売中

アルカスSASEBO提携演劇公演 非・売れ線系ビーナス 第22回本公演「そう遠くない」

福岡にある架空の基地とそれを取り囲む人々の物語に、現実の沖縄が、佐世保が投影される。社会派エンターテインメントをお楽しみください。

2月8日(月)・9日(火) 開場18:30／開演19:00 ■大ホール特設劇場

※8日(月)公演後、アフターイベントあります。

チケット好評発売中

【日時指定・自由席】

一般／1500円（当日2000円）　学生／1000円

※アルカスクラブ会員割引はありません。

〈作〉田坂哲郎　〈演出〉木村佳南子
〈出演〉ケニー、柳暁子、田坂哲郎　ほか
主催：非・売れ線系ビーナス アートマネージメントセンター福岡（AMCF）

斉藤和義 KAZUYOSHI SAITO LIVE TOUR 2015-2016 "風の果てまで"

2月11日(木・祝) 開場17:00／開演17:30 ■大ホール

【全席指定】6,500円

※3歳未満入場不可。
※3歳以上はチケットが必要になります。

主催：NCC長崎文化放送／FM長崎 アルカスSASEBO
企画・制作：Rumble Cats
後援：スピードスターレコーズ

チケット好評発売中

團伊玖磨 オペラ「夕鶴」〈新演出〉

2月21日(日) 開演15:00 ■大ホール

※詳しい公演情報は3～5ページをご覧ください。

チケット好評発売中

ランチタイムコンサートX ～新日本フィル・メンバーとともに～

2月29日(月) 開演11:30 ■中ホール

※詳しい公演情報は6・7ページをご覧ください。

チケット好評発売中

アルカスドリームオーケストラ 新日本フィル×ジュニアオーケストラ

3月6日(日) 開演14:00 ■大ホール

※詳しい公演情報は6・7ページをご覧ください。

チケット好評発売中

大和証券グループpresents 辻井伸行 日本ツアー《ショパン・リサイタル》

華麗なる円舞曲、別れの曲、黒鍵、革命、そしてバラード全曲！
辻井伸行が満を持して挑むオール・ショパン・リサイタル！

©Yuji Hori

3月26日(土) 開場／14:00　開演／14:30 ■大ホール

【全席指定】S席／完売　A席／5,800円
B席／4,800円 ※当日500円増

残りわずか

〈曲目〉3つのワルツ 作品34
12のエチュード 作品10、4つのバラード

託児サービス

特別協賛：大和証券グループ
オフィシャル・エアライン：全日本空輸株式会社
主催：NBC長崎放送　共催：アルカスSASEBO

チケット好評発売中

アルカスSASEBO ロビーコンサート Vol.59

2月6日(土) 14:00～15:00 ■エントランスロビー

出演：長崎居留地男声合唱団（男声四部合唱）
岩田偉（サクソフォン）

観覧無料

文化庁 平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

アルカスSASEBOスペシャル 子どもミュージックマラソン 出演者募集！

音楽が大好きな小学生までの子どもたちが、日ごろの練習の成果を披露するコンサート。コンサートデビューのお子さまも大歓迎です！

■開 催 日／5月5日（木・祝）
■会　　場／中ホール（ピアノ、ヴァイオリン等の器楽演奏、合唱など生演奏に限る）
■対　　象／小学生以下で子どもだけで演奏ができる方（セッティングは除きます）
■応募方法／申込用紙に必要事項をご記入の上、アルカスSASEBOまで持参、FAXまたは郵送ください。
■応募締切／2月29日（月）

※申込用紙は1月4日（月）からアルカスSASEBOにて配布いたします。
また、同日よりホームページからダウンロードできます。

参加費無料！

♫ アルカスSASEBO ♫ 音楽アウトリーチ事業 | 演奏家募集！

「生の音楽」をお届けする「音楽アウトリーチ事業」スタート！

「アウトリーチ」とは、「手を伸ばす」ことを意味する言葉です。アルカスSASEBOではこれまでも、ホールを飛び出し、「生の音楽」に触れる機会の少ない方へ、音楽の楽しさを伝える活動を行ってきましたが、今後は更に演奏家を育成し、音楽の授業などに派遣する「音楽アウトリーチ事業」を行っていきます。アウトリーチ活動に興味がある意欲ある演奏家の皆さんのお申込をお待ちしています！

■対象／長崎県出身または在住、県内で演奏活動をしている方
20歳以上40歳以下（オーディション・研修あり）
■講師／楠瀬寿賀子（（公財）せたがや文化財団音楽事業部プロデューサー）

※受付は2月開始予定です。詳しくはアルカスSASEBOへお問い合わせください。

その他のチケット取扱い情報 ※価格表示は前売料金です。

2月5日(金)	佐世保JAZZ 25回記念　渡辺貞夫クインテット2016 19:00 開演　■イベントホール 【全席指定】大人／4,800円　学生／2,500円	好評発売中
2月15日(月)	AKIRA FUSE　LIVE 2015-2016　～うたかた～ 18:30 開演　■大ホール 【全席指定】A席／6,900円　B席／6,400円　C席／5,900円	好評発売中
2月17日(水)	させぼdeクラシックVol.5　クラリネットデュオコンサート 19:00 開演　■第1リハーサル室（地下1階） 【全席自由】一般／2,000円　学生／1,500円	好評発売中
2月26日(金)	鍵盤男子コンサートピアニズム2016 19:00 開演　■中ホール 【全席指定】5,000円	好評発売中
2月28日(日)	佐世保市民管弦楽団　第68回定期演奏会 14:00 開演　■大ホール 【全席自由】一般／1,500円　小中高生／500円	好評発売中
3月14日(月)	映画「あん」上映会 11:00、14:00、19:00開演（3回上演）　■イベントホール 【全席自由】一般／1,200円　大学生・60歳以上／1,000円	好評発売中
4月15日(金)	梅沢富美男 座長襲名披露公演 14:00、18:00開演（2回公演）　■大ホール 【全席指定】S席／6,500円	好評発売中

2016年度 LINE UP 速報！ | 4月→7月

※別紙の2016年度年間ラインアップもあわせてご覧ください

アルカスSASEBO 文化茶話 わたしが作る演劇はヘンな演劇です。なぜそんな演劇をつくるのか。そして表現とは何か。

4月15日(金) 開演18:30 ■イベントホール

講師：岡田利規（演劇作家／小説家／チェルフィッチュ主宰）

※詳しい公演情報は11ページをご覧ください。

アルカスクラブ会員優待

アルカスクラブ一般プレイガイド 同時発売：1月16日(土)

アルカスSASEBOジュニアオーケストラ 第4回定期演奏会

5月1日(日) 開場13:30／開演14:00 ■大ホール

【全席自由】一般／500円
3才～高校生／無料（要整理券）

※アルカスクラブ会員割引はありません。

〈出演〉清水醍輝（指揮）
アルカスSASEBO ジュニアオーケストラ（管弦楽）
〈予定曲目〉組曲「くるみ割り人形」（チャイコフスキー）ほか

託児サービス

アルカスクラブ一般プレイガイド 同時発売：1月30日(土)

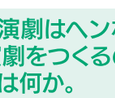
ベルリン・フィルの首席フルーティスト、エマニュエル・パユがベルリン・フィルメンバーとともにアルカスSASEBOに初登場！

エマニュエル・パユ with フレンズ・オブ・ベルリン・フィル

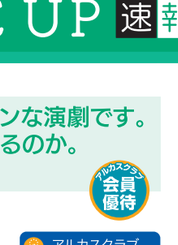
現代フルート界のスーパースター「パユ様」とベルリン・フィルの第一線で活躍中のヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの弦楽トリオによるフルート四重奏。フルートとチェロのデュオやフルートのソロ演奏なども交え、バラエティに富んだプログラムでお届けします。九州では佐世保のみの公演です。お見逃しなく！

5月8日(日) 開場14:30 開演15:00 ■中ホール

【全席指定】一般／6,000円
25歳以下／3,000円


©Molinavisuals

©Fadil Berisha


©Josef Fischnaller licensed to EMI Classics

〈出演〉エマニュエル・パユ（フルート）
マヤ・アヴラモヴィチ（ヴァイオリン）
ホアキン・リケルメ・ガルシア（ヴィオラ）
シュテファン・コンツ（チェロ）

〈予定曲目〉
ヴォイス（武満徹）※フルート独奏
フルート四重奏曲 第1番 ニ長調 K.285（モーツァルト）
フルート四重奏曲 イ長調（ロッシーニ）
四重奏曲「アメリカ」（ドヴォルジャーク）
（原曲：弦楽四重奏曲 第12番 ヘ長調 作品96）ほか

アルカスクラブ先行発売 2月6日(土)
一般プレイガイド発売 2月13日(土)

ファイナルファンタジーの壮大な音楽の世界がブラスサウンドで登場！

BRA ★ BRA FINAL FANTASY Brass de Bravo with Siena Wind Orchestra 2016（仮）

累計出荷本数1億1000万本を超える人気ゲームソフト「ファイナルファンタジー」のゲーム音楽をシエナ・ウィンドオーケストラの演奏でお楽しみいただくコンサートです。作曲家・植松伸夫氏も出演。制作秘話など、コンサートでしか聞けない話も盛りだくさんです。

5月21日(土) 開場13:30／開演14:00 ■大ホール

【全席指定】6,800円（予定）

アルカスクラブ先行発売 2月13日(土)
一般プレイガイド発売 2月20日(土)

共催：NCC 長崎文化放送

中ホール学生ワンコイン会員募集！

小学生から大学生限定で、アルカス指定の中ホール公演を500円で鑑賞できるワンコイン会員募集中！クラシック音楽などの公演を気軽に体験できるチャンスです！詳しくはホームページをご覧ください。

中ホール学生ワンコイン ¥500

大ホールに響きわたるベートーヴェン「英雄」。アルカスSASEBO初披露！

東京交響楽団

ソリストは人気、メディア露出、実力ともに高い評価を得ている"宮田大（チェロ）"、指揮は2014年9月に新国立劇場第6代オペラ芸術監督に就任した日本を代表する指揮者"飯守泰次郎"。そして、プログラムにベートーヴェン「英雄」とまさにトップスターが共演します。楽団創立70周年を迎える、国内トップオーケストラ「東京交響楽団」の公演をお楽しみください。

6月18日(土) 開場17:30／開演18:00 ■大ホール

【全席指定】S席／7,000円
A席／6,000円
B席／5,000円
（学生各席／1,000円）

©武藤章

〈出演〉飯守泰次郎（指揮）
宮田大（チェロ）
東京交響楽団（管弦楽）
〈予定曲目〉チェロ協奏曲（ドヴォルジャーク）
交響曲 第3番「英雄」（ベートーヴェン）ほか

託児サービス

アルカスクラブ先行発売 3月5日(土)
一般プレイガイド発売 3月12日(土)

2015年10月に開催された「第17回ショパン国際ピアノ・コンクール」のファイナリスト！

小林愛実 ピアノリサイタル

5年に一度開催される一流ピアニストの登竜門「ショパン国際ピアノ・コンクール」に、日本人としては10年ぶりに最終選考に残り、惜しくも入賞は逃したものの、45か国445人が応募し、ファイナリストの10名に残った小林愛実。小柄な身体から放たれるドラマティックな演奏をお楽しみください。

©Akira Muto

6月26日(日) 開場14:30／開演15:00 ■中ホール

【全席指定】一般／4,000円
学生／1,000円

〈出演〉小林愛実（ピアノ）

中ホール学生ワンコイン ¥500

アルカスクラブ先行発売 3月12日(土)
一般プレイガイド発売 3月19日(土)

大地を揺るがすタップの嵐と琴線に触れるケルト音楽！ブロードウェイ、ハリウッドをはじめ世界各国でソールド・アウト続出の人気カンパニー、佐世保に初登場！

トリニティ・アイリッシュ・ダンス

2004年の初来日以来、北海道から沖縄まで通算72公演、総動員数は何と10万人を超える人気のアイリッシュ・ダンスカンパニーが、6度目の来日でついに佐世保に初登場します。目にも留まらぬ高速の足技、アイリッシュ・ダンスを芸術の域に昇華させたと言われる至高のステージ。最高のダンサーで構成された"空翔ぶ脚"、トリニティの公演をお見逃しなく！

7月15日(金) 開場18:30 開演19:00 ■大ホール

【全席指定】S席／7,000円　A席／6,000円
（各席学生半額）　※当日500円増

アルカスクラブ先行発売 3月19日(土)
一般プレイガイド発売 3月26日(土)

共催：NBC長崎放送

アルカス館内でお子様をお預かりします。

託児サービスございます！

〈料　　金〉一人につき アルカスクラブ会員500円／一般1,000円
〈申 込 先〉佐世保ステーション保育園　TEL0956-20-0900
〈受付時間〉月～土　10～20時　〈申込締切〉対象公演の4日前まで

託児サービス

※都合により催しの日程、内容等が変更される場合があります。ご了承ください。
※指定席の学生券（小～大学生）はアルカスSASEBO及びチケットぴあ、ローソンチケット、イープラスのみでの取り扱いです。（ご購入及び公演当日、学生証の提示をお願いする場合がございます。）
※特に明記のない催しについては、未就学のお子様の入場はご遠慮いただきます。　※料金はすべて税込表示となっております。

新春を感じる “KOTO”の世界へようこそ

2016年、アルカスSASEBOの幕開けは、女性の箏デュオによる新春を感じるコンサート。そこで、メンバーのおふたりに日本の伝統楽器・箏の魅力を伺いました。

梶ヶ野 亜生さん

（鹿児島出身）

「箏の魅力は『柔軟性』。弦の本数は少ないけれど、調弦でその可能性はどこまでも広がると思います」

母が箏の先生だったため、物心ついた頃から箏の音色が身近にあったという梶ヶ野さん。中学生の時には博多で開催されていた故・沢井忠夫氏の教室に故郷・鹿児島から参加しました。その時に出会ったのが山野さんでした。

「その後、上京して沢井門下生として稽古に励んでいたのですが、内弟子時代は山野と同じ2段ベッドで生活していました（笑）。だから、自然と呼吸が合うんです」

現在はソリストとして多数の国内外公演のほか、西洋楽器、民族楽器、ダンス、演劇、書などさまざまなコラボレーションを行っている梶ヶ野さんは「箏の可能性を切り開く師匠の背中を見てきたので自然とそうなりました。ヨーロッパでは観客が箏の古典を知らないのでプレーヤーが奏でる音がダイレクトに評価されるんですよ」と話します。

「今回のコンサートでは、古典はもちろん、皆が知っている童謡のアレンジやオリジナルの現代曲も演奏します。新しい“KOTO”の世界を感じていただけたら嬉しいです」

山野 安珠美さん

（山口出身）

「母が箏の先生だったので、自然と箏は演奏していたんですが趣味程度だったんです。それよりもピアノのレッスンに力を入れていて、そっちに進もうかなって思っていました」

そんな山野さんが箏の道に進むきっかけとなったのは、中学2年生の時に出会った師匠・沢井忠夫さん。その演奏に衝撃を受け、箏の華やかさ、楽しさに魅了された彼女は、本気でやるならばどちらかひとつと、箏のレッスンに明け暮れるようになりました。

「ベーシックな箏は13本の弦なんですが、それで出せる音は限られています。けれど、制限のあるなかで調弦や余韻でさまざまな表現ができる。本当に私の探究心をくすぐる楽器なんです」

現在はソロ活動だけでなく和楽器オケ「AUNJクラシックオーケストラ」の一員として世界遺産での公演や作曲活動、舞台・ゲーム音楽制作も行っている山野さん。

「箏の演奏は手元だけを見ています。ですから、アイコンタクトもなく“呼吸”で演奏します。奏でる音色と同じく、私たちの演奏している姿や雰囲気もパフォーマンスの1つ。日本音楽の魅力を、観て、聴いて、楽しんでいただけたら嬉しいです」

Dual KOTO×KOTO（デュアール コトコト）

梶ヶ野亜生・山野安珠美による箏デュオ。それぞれにソリストとして定評があり、国内外問わず公演を行っているほか、テレビ・ラジオ出演などメディアの関心も高い。梶ヶ野は様々なジャンルの音楽家・芸術家とのコラボに加えてNHK大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」サントラへの録音参加、山野はAUNJクラシックオーケストラメンバーとして世界遺産公演に参加する傍ら歌舞伎といった舞台音楽・ゲーム音楽の制作・録音など、2人とも幅広い音楽活動を展開している。

新春“KOTO”はじめ ～箏デュオの響き～ Dual KOTO×KOTO

1月11日(月・祝) 開場13:30／開演14:00 ■中ホール

【全席指定】一般／3,000円　学生／1,000円

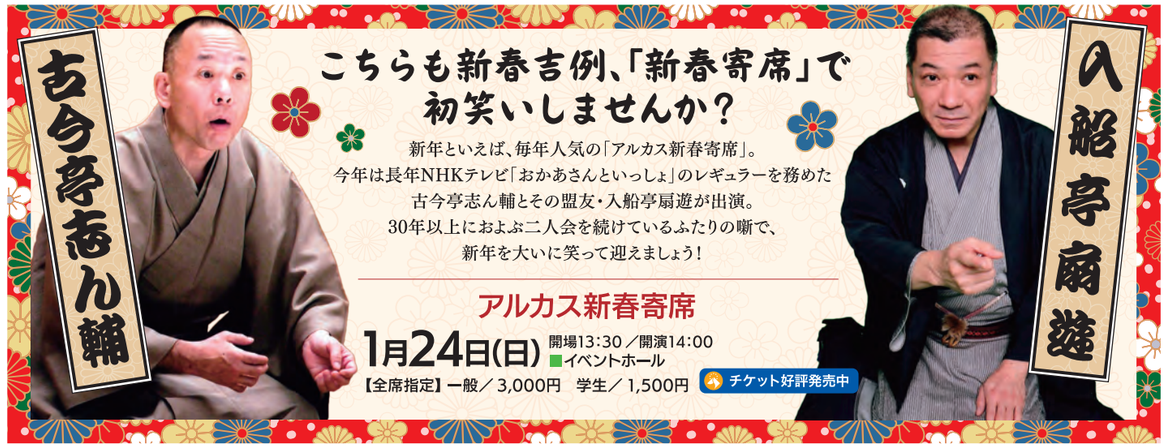
中ホール 学生ワンコイン ¥500

NBC Classic

協力：前川楽器店

きもの de新春クラシック
着物でご来場の方にプレゼントあり

チケット好評発売中



こちらも新春吉例、「新春寄席」で初笑いしませんか？

新年といえば、毎年人気の「アルカス新春寄席」。
今年は長年NHKテレビ「おかあさんといっしょ」のレギュラーを務めた古今亭志ん輔とその盟友・入船亭扇遊が出演。
30年以上におよぶ二人会を続けているふたりの噺で、新年を大いに笑って迎えましょう！

アルカス新春寄席

1月24日(日) 開場13:30／開演14:00 ■イベントホール

【全席指定】一般／3,000円　学生／1,500円

チケット好評発売中

ARKAS CLUB INFORMATION

アルカスSASEBO 文化茶話

現代演劇の旗手、チェルフィッチュ主宰・岡田利規が登場!

わたしが作る演劇はヘンな演劇です。なぜそんな演劇をつくるのか。そして表現とは何か。

アルカスクラブ 会員優待

4月15日(金)

開場18:00／開演18:30（終演予定20:00）

■イベントホール

【全席自由】 ゴールド・オレンジ会員／無料　ホワイト・法人会員／500円

一般／1,200円 学生／500円

講師：岡田利規（演劇作家/小説家/チェルフィッチュ主宰）

1973年 横浜生まれ、熊本在住。活動は従来の演劇の概念を覆すとみなされ国内外で注目される。2005年『三月の5日間』で第49回岸田國士戯曲賞を受賞。2007年デビュー小説集『わたしたちに許された特別な時間の終わり』を新潮社より発表し、翌年第二回大江健三郎賞受賞 。2012年より、岸田國士戯曲賞の審査員を務める。また、2016年よりドイツ有数の公立劇場ミュンヘン・カンマーシュピーレのレパートリー作品の演出を3シーズンにわたって務めることが決定している。2016年8月に、初挑戦となるこどものためのお芝居「わかったさんのクッキー」でアルカスSASEBOに登場。

Photo:Kikuko Usuyama

アルカスクラブ・一般プレイガイド 同時発売：1月16日(土)

お客様の声 ～公演アンケートから～

團伊玖磨先生が作られた曲は大学時代から混声合唱で愛唱してきました。そんな團先生にまつわるお話を興味深く聞きました。「西海讃歌」から團先生のお人柄、音楽に対する深い思いなどを伺うことができ、充実したひと時でした。2月のオペラ「夕鶴」も観に行きたいと思います。

（40代・女性）

平成27年11月13日　アルカスSASEBO文化茶話「西海讃歌」と團伊玖磨～九州・佐世保への想い～ より